

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 3 月 26 日作成)

| | | | |
|------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名 | 温熱心理生理測定法学術規準刊行小委員会 | | 主 査 名：都築和代 就任年月：2012 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 環境工学委員会 (企画刊行運営委員会) | | 委員長名：佐土原 聡 主 査 名：久野 覚 |
| 設 置 期 間 | 2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月 | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2012 年度：温熱心理生理測定法学術規準を刊行する。 ・ 2012 年度：温熱心理生理測定法についての討議を実施し、学術規準としてまとめる。 ・ 2012 年度：温熱心理生理測定法学術規準シンポジウムを開催する。 ・ 2013 年度：温熱心理生理測定法学術規準（案）に関してパブリックコメントを募集し、検討する。 ・ 2013 年度：温熱心理生理測定法学術規準を出版する。(出版後に講習会を予定) | | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 主査：都築和代 (産総研) 幹事：室 恵子 (足利工大) 委員：土川忠浩 (兵庫県立大)、齋藤輝幸 (名大)、梅宮典子 (大阪市大)、兼子朋也 (関東学院大)、宮本征一 (摂南大)、長野和雄 (奈良女子大)、 | | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | | |
| 2012 年度予算 | 300,000 円 | ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： | |

| 項 目 | 自己評価 | |
|--|---|-----------|
| 委員会開催数 | 2 回 (年度内計画を含む) | |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | | |
| 講習会 | | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画 | 1. 温熱心理・生理測定法学術規準シンポジウム | 参加者数 59 名 |
| 大会研究集会 | | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 当初の計画通り、測定規準（案）を作成した。 2. 当初の計画通り、委員会を 2 回開催し、シンポジウムを実施した。 | |
| 委員会活動の問題点 ・ 課題 | | |

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学本委員会用 自己評価欄

2012 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

| 総合評価 (4段階評価) | A | B | C | D |
|---------------------------------|---|---|---|---|
| 総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等) | <p>予定通りに規準作成を進め、シンポジウムを実施した。また、旅費と時間の節約のためにメールベースでの会義を実施した。</p> | | | |

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。